

KYUSHU DESIGN CHARRETTE

FUKUOKA Tenjin 2023.8.28-8.31



シャレット (charrette) は仏語で「荷馬車」という意味です。仏の大学生が設計課題の提出日に荷馬車に図面を積んで学校に来る様子から短期間に集中的に行う演習を意味するようになったと言われています。

九州デザインシャレット 2023 in 福岡市天神 テーマ

「まちの中心をリ・デザインする」

九州随一の繁華街である福岡天神エリアでは更新期を迎えたビルの建て替えなどの再開が進められ、安全性や利便性、魅力の向上などを図る整備が各所で展開、まちは変動期の渦中にある状況です。そのなかでも公共空間は、その土地で生活を営んできた人々や来訪者といった私たち・みんなにとって、いつまでも、そこにしかない多様な出会いに巡り合える空間で、舞台でもあります。特に、中心性の高い天神エリアは、公共空間をまちの共用部として持続・再生する重要性が高いものと捉えられます。以上を踏まえ、九州デザインシャレット福岡天神では新天町周辺を対象として、まちの中心をリ・デザインする提案をグループワークで行います。

■プログラムの特徴

①**宿泊形式** 設計演習は3泊4日、参加者のグループワークによって実施します。若手講師がチューターとして各班の相談や資料・模型の作り方などの技術的サポートを行います。シャレットで出会った仲間はその後の人生において切磋琢磨できる貴重な存在になります。

②**地域密着型** 現在、福岡市天神は再開の真っ最中で、ダイナミックに街が変わっていくなか本演習は現在の開発状況や開発計画を踏まえたより実践的な検討になります。また本演習は We Love 天神協議会に協力を頂いており、特に最終日の講評会には、本協議会をはじめ地域の方にも参加いただき、今後のまちづくりに参考にさせていただく予定です。ぜひ頑張っている提案を作っただけだったらと思います。(なお本企画は純粋な設計演習の場であり、ここでの成果について We Love 天神協議会には一切の責任はありません)

③**実務的な講師陣** 各地のまちづくりプロジェクトに携わる風景デザイン研究会メンバーに加え、ランドスケープや建築分野、広場づくりなど、様々な活躍をされているゲスト講師を迎え、実践的な指導を行うメンバーを揃えています。

④**初学者から経験者までを対象** 設計演習は、現地見学、講師によるレクチャー、グループワーク、エスキス、デザインスタディ、プレゼンテーション等から構成され、公共空間のデザインを考える際に必要な「コンセプト～プランニング～デザイン～プレゼン」の基礎を体系的に学ぶことができます。講師やチューターが丁寧に指導しますので、初学者でも心配せずに受講を検討してください。

[開催期間] 8/28 (月)～8/31 (木)

[演習会場] 警固神社内 (福岡市中央区天神 2 丁目 2-20)

[対象者] 学生と社会人をあわせて 30 名程度

○40 歳程度以下の方 ○プログラム全てに参加できる方

※定員を超える場合は参加者を選定させていただくことがあります

[講習費] 学生 15,000 円、社会人 36,000 円

※飲食・宿泊代は含まれません。宿泊は各自での手配をお願いします

[募集期間] 6/2 (金)～6/30 (金)

[参加申込] URL or QR コードからお申込みください

URL : <https://forms.gle/DnZiZMQW2uRYRuw8>

①メールアドレス ②氏名 ③学生 or 社会人

④所属 ⑤学年 ⑥年齢 ⑦志望動機 (150 字程度)

⑧模型制作経験の有無 ⑨電話番号 ⑩住所

※お申し込みの際に頂いた個人情報は本行事のみに使用いたします

[CPD] 建設コンサルタンツ協会：37.0 単位 造園：37.0 単位

[主催] 風景デザイン研究会 [協力] We Love 天神協議会



■講師

[上段]
風景デザイン
研究会



柴田 久
福岡大学
景観まちづくり研究室



星野 裕司
熊本大学
景観デザイン研究室



田中 尚人
熊本大学
地域風土計画研究室



高尾 忠志
地域力創造デザインセンター



石橋 知也
長崎大学
環境計画研究室



増山 晃太
風景工房



尾野 薫
宮崎大学
地域交流デザイン研究室



池田 隆太郎
福岡大学
景観まちづくり研究室



吉村 純一
プレイスメディア
ランドスケープアーキテクト



田中 智之
熊本大学
田中智之研究室：建築家



山下 裕子
ひと・ネットワーククリエイター
広場ニスト



黒瀬 武史
九州大学
都市設計研究室：建築家



女鹿 裕介
プレイスメディア
ランドスケープアーキテクト



吉海 雄大
益城町地域おこし協力隊
建築



荒巻 正道
We Love 天神協議会



福田 忠昭
We Love 天神協議会
ローカルアンドデザイン



榎本 拓真
We Love 天神協議会
Local Knowledge Platform

■対象地および演習課題 九州随一の繁華街エリアに位置する「新天町および隣接するサザン通りの公共空間」

戦後、焼け野原からの復興を目指し、博多商人たちによってつくられた新天町商店街は、西鉄福岡駅北口から西通りや大名エリアに向かって伸びる西日本初のアーケード型商店街であり、飲食店や雑貨屋など約 100 店舗が連なっています。当時の面影も残り、初売りや創業祭といったイベントが一年を通して開催されるなど、長年市民に愛されてきた場所です。一方、周辺では再開発によって、大名ガーデンシティや天神ビジネスセンターの供用が開始、福ビル街区等の工事が進んでいます。これに対し、新天町では、敷地の一体化が計画されており、大規模な敷地を生かした施設の導入や立地を活かした新しい文化・芸術を感じられる複合施設の建設が検討されています。本演習では、こうした背景ならびに周辺の変化もふまえ、新天町および隣接するサザン通りにおける公共空間の将来的なビジョンを示し、建物のセットバックや広場自体の広さ、通りとの一体的な利活用などを含めたデザイン提案を行うことを課題とします。



■プログラム

	8/28 (月)	8/29 (火)	8/30 (水)	8/31 (木)	
9:00		レクチャー (田中智之)	レクチャー (柴田久)	提案模型・プレゼン準備 (グループワーク)	
10:00		コンセプトメイキング (グループワーク)	デザインスタディ 計画図・提案模型検討 (グループワーク)		
11:00		会場集合	昼食	昼食	昼食
12:00		ガイダンス (高尾忠志、We Love 天神)	レクチャー (星野裕司)	レクチャー (吉村純一)	プレゼン準備 (グループワーク)
13:00	レクチャー (山下裕子、田中尚人)	コンセプトメイキング デザインスタディ 対象地計画図検討 (グループワーク)	デザインスタディ 提案模型検討 (グループワーク)	講師および 地域の関係者による 講評会	
14:00	現地調査 (講師による解説) (グループワーク)		講師によるエスキス		
15:00	調査結果報告 「空間とアクティビティ」		デザインスタディ 提案模型検討 (グループワーク)		撤収作業
16:00	懇親会	講師によるエスキス	デザインスタディ 提案模型検討 (グループワーク)	懇親会 (有志)	
17:00					
18:00					
19:00					
20:00					
21:00					